



研究所だより

那覇市立教育研究所

那覇市金城3-5-3

Tel 917-3441 Fax 857-8681

naha-c@naha-c.nahaken-okn.ed.jp

所長 田中 浩三



「NARAEネット」って？
所長 田中 浩三

「NARAE（ナラエ）ネットって知ってる？」との問いに、「研究所に来て初めてはないのでは？」との声。当教育研究員との会話の中で「NARAEネット」の認知度の低さを指摘され、改めてその意味するところや役割等について説明する事の必要性を感じた次第である。

「NARAEネット」とは、平成十七年から琉球大学教育学部と那覇市教育委員会とが互いの教育研修等について連携・協力するために取り組んでいる事業である。

その事業の主な柱として「教育についての調査研究」「教職員への研修」「市立学校への学生の学習支援活動及びインターンシップ」がある。

これらの事業については、当教育研究所が琉球大学と市内各学校との連携のための窓口を担っているところであり、本年度は次のような具体的事業を推進してきている。

- ① 教育学部教員を市内小学校二校の校内研究（授業づくり）に招いて継続的に指導助言等を仰いでいる。
- ② 同教育学部教員を夏期校内研修の講師として招いて（三校）教科指導法等の講話が実施されている。
- ③ 市内九小学校に学生二七名が学習支援ボランティアやインターンシップ等で子ども達と直接関わっている。
- ④ 当研究所指導主事が学生に対して授業実践に係る講話等を行っている（三回）。

同事業に登録されている教育学部教員は六十名という規模であり、同教育学部派遣事業リーフレットには「大学が有する先見的な研究活動の成果を地域に還元すること」「学校現場が抱える教育課題を把握し、解決に向け地域の要請に応じること」等の連携推進の趣旨が唱われている。このようなことからすると、市内小中学校五五校の校内研修等に招いて講話や指導助言を仰ぐこと等、連携・協力する余地はまだ多くあると考えている。当研究所としても「NARAEネット」の活用を尚一層推進していく所存である（当研究所HPの「支援」欄に講師名や可能な講座、活用について記載有り）。

結びに、本年度教育学部教員を招聘した小学校からは「指導案づくりや研究授業での指導助言等を仰ぎ、校内研究を深めることができた」「夏期校内研修では非常にためになる講話を頂き実施してよかった」等の感想があった。やはり最初の一步を踏み出すことの大切さを感じた次第である。

第99期 研究員 中間検討会Ⅱ 所内講座

1月28日（月）29日（火）に「中間検討会Ⅱ」が行われました。



推測ではなく事実を載せることや、写真や図が何を意味するのか、グラフの効果的な利用法など、研究報告書をまとめるにあたっての基礎を丁寧に教えて頂きました。（洲鎌）



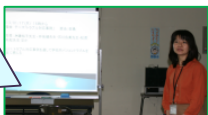
児童がどのように変容したか把握したことを結果としてまとめ、把握した事実が手だてのどのような働きによってもたらされたのか考察しました。改めて整合性の大切を学びました。（仲地）

1月17日（木）に所内講座「情報PC講座」が行われました。

仲栄真さんから「ウイルス感染は、環境・情報・信用を壊す」と聞き、怖くなった。「ワザワザは最新版を活用すべし」や「情報の持ち出し禁止」や「安易な放置禁止」は、身につまされる気がした。よく聞きはするが、実行していなかった。本当にUSBの情報が無くなってしまえば恐ろしいことになる。習慣づけていきたい。（石川）



情報Gの皆さんが情報PCについていろいろと教えて下さった。なかなかPCの中を見る機会がなかったので、すごく貴重な体験をさせてもらった。いかに自分たちがセキュリティ問題に疎いかということを感じずにはいられなかった。「気軽に連絡してください」という言葉が心強く感じた。（松茂良）



お勧め月刊誌

『教職研修』

教育開発研究所
教育管理職者の総合研修誌。学校管理職として押さえておきたい教育の課題を総整理。
2月号の特集1では、「子どもと教員の“意欲”を引き出す学校経営」で、管理職、教職員、子ども、そして保護者・地域の「意欲」を引き出す学校経営のあり方を探る。



図書室にあります♪



「教育実践研究論文」

優秀賞(1名)優良賞(3名)受賞

●平成25年1月26日（土）に共済会館「八汐荘」大ホールにおいて、「第20回教育実践研究論文」の表彰式が行われ、本研究所修了生の1名が優秀賞、3名が優良賞を受賞しました。受賞された皆様おめでとうございます。今後とも研究成果を活かしご活躍されることを祈念申し上げます。

祝・第20回教育実践研究論文表彰

優秀賞

第97期長期研究員

勝連 慈士 豊見城村立上田小学校教諭

よりよい人間関係を築く力を育む
話し合い活動の工夫
～公平に判断し折り合いをつける
集団決定を目指して～



優良賞

第98期長期研究員

金城 恵 識名小学校教諭

幼児の心身の健康を育むための食育活動
～食への興味・関心の持てる子の育成を目指して～



奥間ナリ子 小緑南小学校教諭
確かな読みの力を身に付ける説明文の学習指導の工夫
～要点指導と文章構成の可視化を通して～

新垣 真 安岡中学校教諭

「伝え合う力」を高める「話すこと・聞くこと」の学習指導の工夫

～言語活動にKJ法と座標軸法を取り入れた参加型学習を通して～

